

第27回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成 27年 1月

応募者名: 浜松市 土木部

事業の名称: 遠州鉄道鉄道線 連続立体交差事業

実施都市名: 浜松市

事業目的

様式1の事業目的を入力して下さい

遠州鉄道鉄道線は、浜松市の将来都市構造上で重要な都市軸の一つであると共に、浜松市中心部と北部地域を結ぶ重要な公共交通機関である。しかし、本事業区間においては、浜松市都心地域の近傍にあるにも関わらず、平面鉄道により、東西道路踏切部では慢性的な渋滞が発生している等、都市の発展を阻害する要因となっていた。このため、連続立体交差事業を実施することにより、踏切渋滞・踏切事故解消に繋がることはもとより、東西都市計画道路3路線の整備促進が図られ、分断されていた地域の一体化をはじめとした総合的、計画的なまちづくりを目指すものである。また、(都)有玉南中田島線、上島駅周辺土地区画整理事業と併せて実施することにより更に整備効果を高めるものである。

事業概要

事業名称： 遠州鉄道鉄道線 連続立体交差事業

路線名： 遠州鉄道鉄道線

事業箇所： 浜松市中区助信町～東区有玉南町

事業延長： L=3.3km

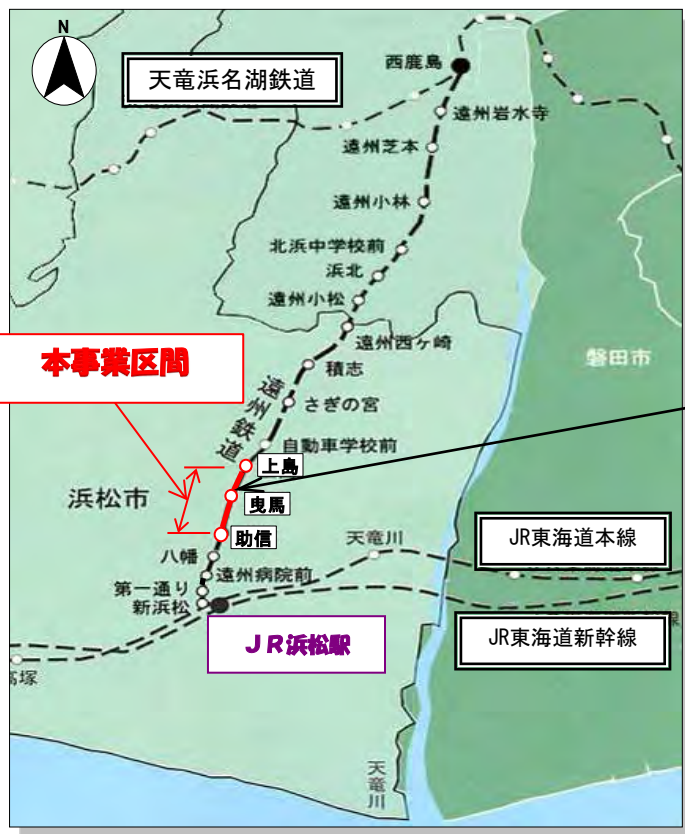
幅員： W=5.4m(高架標準区間)

事業費： 約196億円

事業実施期間： 平成16年度～平成25年度

本事業は、……浜松市中区助信町(助信駅付近)～東区有玉南町(馬込川付近)の延長約3.3km区間において実施したものであり、除却踏切数21箇所、計17路線(都計道3路線, 市道14路線)の道路を立体交差化するものである。これにより、助信駅、曳馬駅、上島駅が高架駅となる。また、高架方式は、別線・仮線の2方式を採用しており、平成24年11月24日に高架線に切替を実施し、既設鉄道施設を撤去した後、平成25年度に事業完了した。

事業位置図

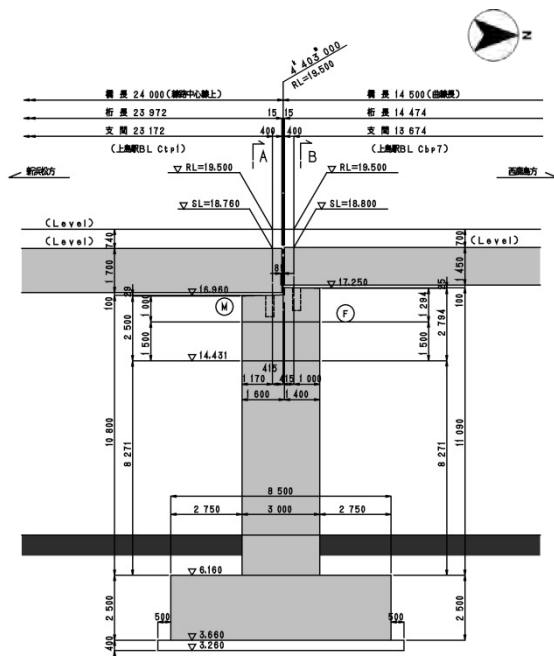


全体図(平面図(一部区間))

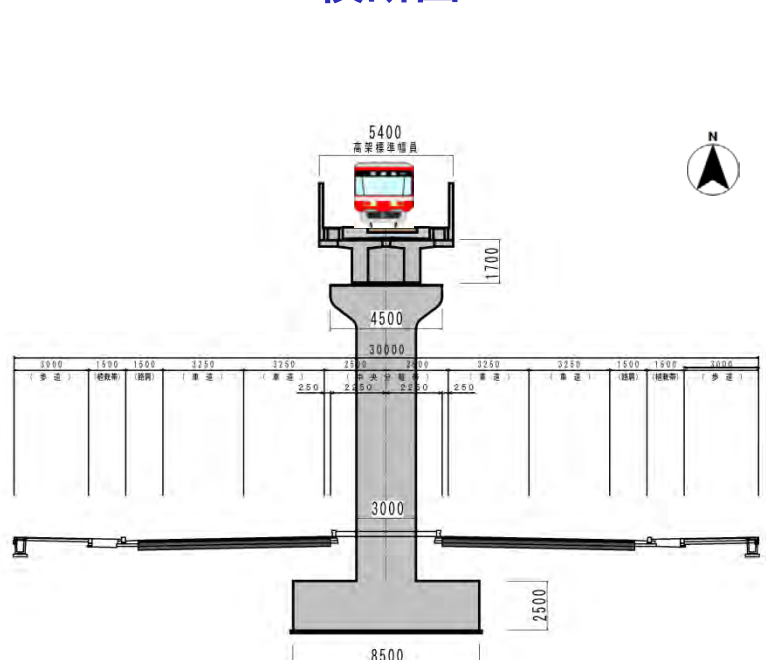


全体図(側面図・横断図(一部区間))

側面図



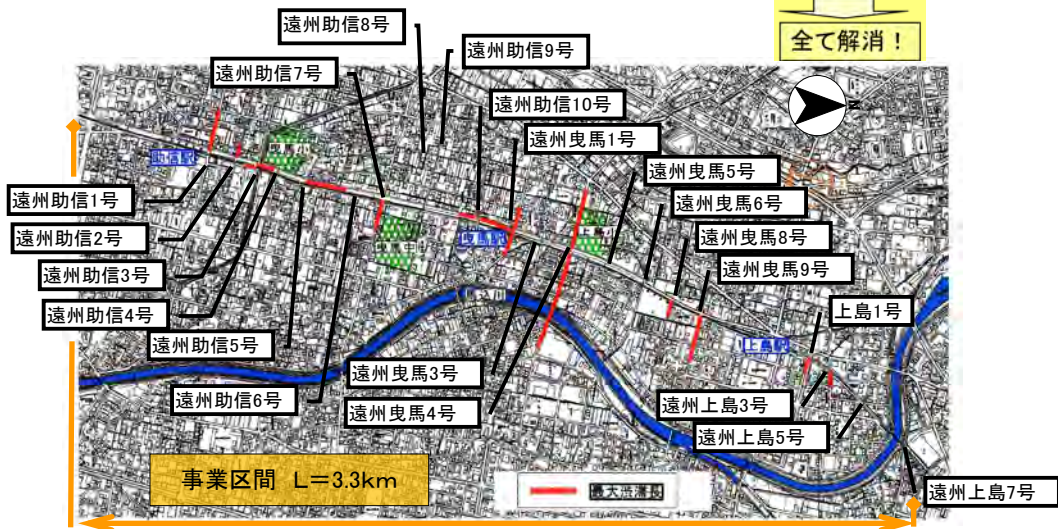
横断図



遠州鉄道鉄道線 連続立体交差事業の整備効果アピール資料

踏切箇所状況(H16)

No	踏切箇所	遮断時間(日・h)	遮断交通量(台)	渋滞長(m)	事故		No	踏切箇所	遮断時間(日・h)	遮断交通量(台)	渋滞長(m)	事故	
					遮断機	死亡						遮断機	死亡
①	遠州助信1号	2.6	14,544	120			⑫	遠州曳馬3号	2.5				
②	遠州助信2号	2.4	2,669	40	2		⑬	遠州曳馬4号	2.9	36,879	300	2	
③	遠州助信3号	2.4	2,630	15	2		⑭	遠州曳馬5号	2.3	2		2	
④	遠州助信4号	1.9	1,915	50			⑮	遠州曳馬6号	2.3				
⑤	遠州助信5号	1.9	1,716	150	3	1	⑯	遠州曳馬8号	2.3	2,500	40	6	
⑥	遠州助信6号	1.9					⑰	遠州曳馬9号	2.9	15,617	150	6	
⑦	遠州助信7号	2.9	20,196	100	1		⑱	上島1号	2.2	5,799	50	2	
⑧	遠州助信8号	2.3					⑲	遠州上島3号	1.9	5,632	50		
⑨	遠州助信9号	2.9					⑳	遠州上島5号	2.5	780		2	
⑩	遠州助信10号	3	1,509	50(50)			㉑	遠州上島7号	2	0			
⑪	遠州曳馬1号	3.2	12,160	80	6			上島駅部				3	
										合計		37	1
										助信～曳馬駅間			
										51.2		124,548	



○事業概要

事業名: 連続立体交差事業
 路線名: 遠州鉄道鉄道線
 事業箇所: 浜松市中区助信町～東区有玉南町
 事業延長: L=3.3Km
 幅員: W=5.4m(高架標準幅員)
 総事業費: 約196億円
 事業期間: 平成16年度～平成25年度

○交通量調査結果

(渋滞長・1路線最長箇所)

供用前 実測 300m

供用後 実測 0m

※交通量調査結果はあるが現時点で交通量増減と連立の効果とは直接的関連は無いと考えられるため渋滞結果を示すものである

「整備効果」

- ・21箇所の踏切を除却(踏切遮断時間2.2時間/日(平均))
- ・踏切遮断交通量(事業区間 計124,548台・日)が解消
- ・踏切事故件数⇒死亡事故1件(H24から過去10年間)が解消
- ・交差する14路線の立体交差化、都市計画道路3路線の整備促進が図られる
- ・駅舎関連整備(ユニバーサルデザイン化)

「その他の事業効果」

- ・踏切除却後の平均旅行速度の変化(8路線平均)⇒平均22.7km/h⇒平均24.2km/h(1.5km/h)アップ(将来推計値より算定)
- ・踏切除却後の平均混雑度の変化(4路線平均)平均1.11⇒平均0.98(0.13)に減少(将来推計値より算定)
- ・踏切渋滞長の変化(1路線箇所の最長時間帯の比較)300m⇒0m
- ・騒音レベルの変化(調査10地点の最大格差箇所(昼間 12.5m))63db⇒47db

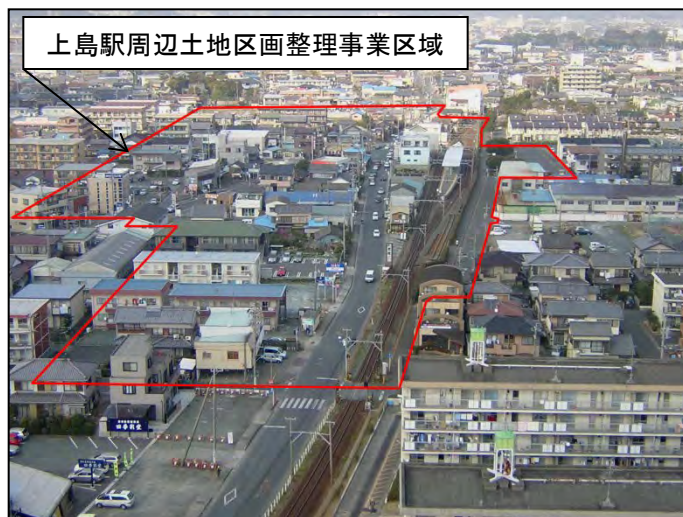
事業前写真

平成15年1月撮影



平成15年1月撮影

平成17年3月撮影



事業後写真

平成24年4月撮影



平成25年12月撮影



平成25年12月撮影

平成25年9月撮影

上島駅周辺土地区画整理事業区域



路線全体の進捗状況

都市高速鉄道 遠州鉄道鉄道線 連続立体交差事業

